

平成 29 年度事業計画

1. 総務関連の事業

- (1) 代議員総会を 6 月 4 日(日)に開催する。
 - i) 平成 28 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
 - ii) その他
- (2) 一般社団法人日本調理科学会創立 50 周年記念事業を行う。
 - i) 記念行事 記念式典・記念シンポジウム・記念講演会・記念祝賀会
 - ii) 記念増刊号の発行
 - iii) 記念出版 (一社) 農山漁村文化協会より、シリーズ「伝え継ぐ日本の家庭料理」を刊行
 - iv) 募金活動
- (3) 創立 50 周年記念大会を平成 29 年 8 月 31 日(木)、9 月 1 日(金)お茶の水女子大学にて開催する。
 - i) 研究発表
 - ii) 事業報告会および学会賞授与式
 - iii) 創立 50 周年記念式典・記念シンポジウム・記念講演会
 - iv) 創立 50 周年記念祝賀／懇親会
 - v) その他
- (4) 研究の奨励および研究業績等の表彰 学会賞、奨励賞、功労賞の授与
- (5) 会議の開催
理事会、編集委員会、情報管理委員会、学会賞選考委員会、規程委員会、刊行委員会
- (6) 選挙管理委員会を立ち上げ、平成 30-31 年度の代議員選出、理事候補者・会長候補者・副会長候補者・監事候補者の選出を行う。

2. 企画・広報関連の事業

創立 50 周年記念事業及び年次大会を中心とする企画・広報活動を行う。

3. 編集委員会関連の事業

- (1) 編集委員会を開催し、『日本調理科学会誌』の第 50 巻第 2 号から 6 号及び第 51 巻第 1 号の編集および発行を行う。発行部数は A4 判 各 1,750 部とする。
- (2) 平成 28 年度までは情報管理委員会が担当していた学会誌の電子ジャーナル(J-STAGE)への公開を平成 29 年度からは編集委員会が引き継いで行う。

4. 情報管理委員会関連の事業

- (1) 情報管理委員会を開催し、ホームページ等の管理、運用を行う。
- (2) 平成 29 年度大会演題登録はアトラス社の Confit Submission を利用して行う。
研究発表要旨を J-STAGE にて公開する。

5. 規程委員会

諸規程を整備する。

6. 渉外関連の事業

- (1) 日本学術会議協力学術団体として生活科学系コンソーシアムの活動を行う。
- (2) 次の学協会等との事業の共催、協賛および学会誌の交換及び情報の交換等を行う。
(一社)日本家政学会、日本家庭科教育学会、日本食生活学会、日本官能評価学会、日本熱物性学会、日本高圧力学会、(公社)日本食品科学工学会、(公財)飯島藤十郎記念食品科学振興財団、(公財)塩事業センター、(公財)不二たん白質研究振興財団、(一社)日本レオロジー学会、(特非)うま味インフォメーションセンター、日本食品・機械研究会、日本熱測定学会、(公社)日本冷凍空調学会、(公財)ソルト・サイエンス研究財団、その他の学協会

7. 研究委員会関連の事業

- (1) 「災害時メニュー開発に関する研究委員会」は研究活動を行う。
- (2) 「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会」は研究活動を行う。

8. 支部活動に関する事業

- (1) 各 6 支部は、支部総会、役員会、講演会、研究会等の事業を行う。
- (2) 各 6 支部は、代議員および理事候補者を正会員による選挙により選出する。